

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成30年1月11日(2018.1.11)

【公開番号】特開2017-205410(P2017-205410A)

【公開日】平成29年11月24日(2017.11.24)

【年通号数】公開・登録公報2017-045

【出願番号】特願2016-101355(P2016-101355)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/11 (2006.01)

A 6 1 B 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/10 3 1 0 A

A 6 1 B 5/00 C

A 6 1 B 5/00 1 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月13日(2017.10.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ベッド上の被験者の生体情報をモニターする生体情報モニタリングシステムであって、ベッド又はベッドの脚下に設けられ、被験者による荷重を検出する複数の荷重検出器と、

前記被験者による荷重から被験者の心拍に応じて振動する荷重成分を分離する荷重分離部と、

前記被験者の心拍に応じて振動する荷重成分に基づき被験者の重心の位置を求める重心位置算出部と、

前記被験者の心拍に応じて振動する荷重成分に基づいて、被験者が前記ベッド上に在床していると判定する在床判定部を備える生体情報モニタリングシステム。

【請求項2】

前記在床判定部は、前記ベッド上に加えられる荷重の所定値を超える増加、且つ被験者の心拍に応じて振動する荷重成分に基づいて、被験者が前記ベッドに着床したと判定する請求項1に記載の生体情報モニタリングシステム。

【請求項3】

前記荷重分離部は、前記ベッド上に複数の被験者が存在する場合に、前記複数の荷重検出器の少なくとも1つにより検出された前記被験者による荷重の時間的変動の周波数スペクトルに基づいて、前記被験者による荷重を前記複数の被験者の各々による荷重に分離し、前記複数の被験者の各々による荷重から各被験者の心拍に応じて振動する荷重成分を分離し、

前記重心位置算出部は、前記各被験者の心拍に応じて振動する荷重成分に基づき各被験者の重心の位置を求める請求項1又は2に記載の生体情報モニタリングシステム。

【請求項4】

前記荷重分離部は、更に、前記被験者による荷重から被験者の呼吸に応じて振動する荷重成分を分離し、

前記重心位置算出部は、更に、前記被験者の呼吸に応じて振動する荷重成分に基づき前

記被験者の呼吸重心の位置を求める請求項 1 又は 2 に記載の生体情報モニタリングシステム。

**【請求項 5】**

前記荷重分離部は、前記ベッド上に複数の被験者が存在する場合に、前記複数の荷重検出器の少なくとも 1 つにより検出された前記被験者による荷重の時間的変動の周波数スペクトルに基づいて、前記被験者による荷重を前記複数の被験者の各々による荷重に分離し、前記複数の被験者の各々による荷重から各被験者の心拍に応じて振動する荷重成分及び各被験者の呼吸に応じて振動する成分を分離し、

前記重心位置算出部は、前記各被験者の心拍に応じて振動する荷重成分に基づき各被験者的心拍重心の位置を求め、且つ前記各被験者の呼吸に応じて振動する荷重成分に基づき各被験者の呼吸重心の位置を求める請求項 4 に記載の生体情報モニタリングシステム。